

(No. 108)

配偶者同行休業（期間延長）承認請求書		
福島県教育委員会		年 月 日
		所 属 職員番号 職 氏名（記名押印又は署名）
下記のとおり配偶者同行休業（期間延長）の承認を請求します。		
1 配偶者同行 休業の内容	(1) 配偶者氏名	
	(2) 配偶者が外国に滞在する事由	<input type="checkbox"/> 外国での勤務 <input type="checkbox"/> 事業を営営することその他の個人が業として行う活動であって外国において行うもの <input type="checkbox"/> 学校教育法（昭和22年法律第26号）による大学に相当する外国の大学（これに準ずる教育施設を含む。）であって外国に所在するものにおける修学(前二号に該当するものを除く。)
	(3) 上記（2）に係る所属の名称	
	(4) 上記（2）に係る業務等の内容	
	(5) 滞在国名及び滞在中の住所	
	(6) 配偶者が外国に滞在する期間	年 月 日から 年 月 日まで
2 配偶者同行 休業の請求期間	既に承認を受けた配偶者同行休業の期間	年 月 日から 年 月 日まで
	今回請求する配偶者同行休業の期間	年 月 日から 年 月 日まで
3 備 考		
4 配偶者同行 休業（期間延長）について の所属長の意見	年 月 日 所属長名 印	
5 市町村教育 委員会の意見	年 月 日 (市町村名) 教育委員会 印	

備考

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。
- 2 この請求書には、次の書類を添付すること。
 - ア 配偶者同行休業の請求に係る配偶者の戸籍抄本（写しでも可。なお、事実上婚姻関係と同様の事情にある場合及び配偶者が日本国籍を有しない場合は、戸籍抄本に代えて、婚姻関係を明らかにすることができる書類とする。ただし、承認期間の延長を申請する場合及び配偶者が職員である場合（事実上婚姻関係と同様の事情にある場合を除く。）は、添付の必要がない。）
 - イ 配偶者の外国滞在事由及び期間が確認できる書類
 - ウ 職員の配偶者同行休業に関する規則第2条第2項の規定による申請の場合は、認定を受けるため必要があると認める書類（写しでも可）
- 2 1（5）「滞在国名及び滞在中の住所」欄の住所については、請求時点で決定していない場合は「未定」と記入し、決定した時点で速やかに報告すること
- 4 「備考」欄には、以前に配偶者同行休業をしている場合における当該配偶者同行休業の内容（配偶者の外国滞在事由、休業期間）、配偶者同行休業の期間を延長する場合における当該配偶者同行休業の期間の延長を請求する理由、延長及び再度の延長の別その他任命権者が承認の可否を判断するに当たって必要と思われる事項を記入すること。